

# じんこう 人エイクラを作ってみよう

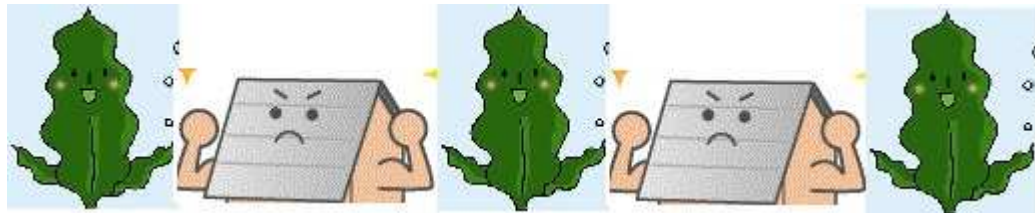
とっとりだいがくぎじゅつぶ  
鳥取大学技術部

ほんとう  
本当のイクラは、さけ う まえ たまご  
鮭が産む前の卵ですが、ここで作るイクラはコンブなどの海藻のねば  
ねば成分のひとつである「アルギン酸」を使って作った寒天のようなものです。

かんてん ねつ  
寒天は熱をかけて溶かし、ひ やす こと で 固まりますが、アルギン酸はある種類の金属が何  
かに溶けたものに出会うと固まります。これはアルギン酸が金属とくつきやすく、また  
金属にお手伝いされてたくさんつながっていくことで固まるからです。

## いろ かたち くふう ●色、形の工夫

アルギン酸は金属に  
出会ったとたんにくっ



ため、スポットから出した形のまま固まります。(スポットからいきおいよく出すと面白い形に！)

また、アルギン酸はもともと色がありません。アルギン酸を溶かした水に色をつけ、カラフルな人エイクラを作ってみましょう！(写真はイクラっぽく食紅でオレンジ色にしました)

